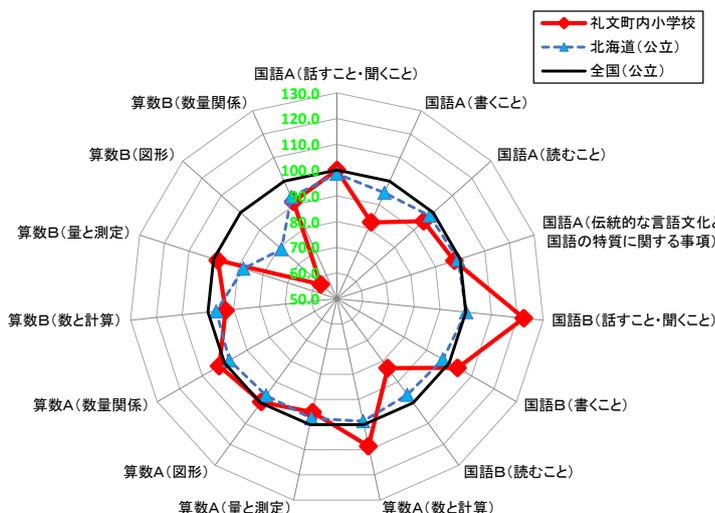


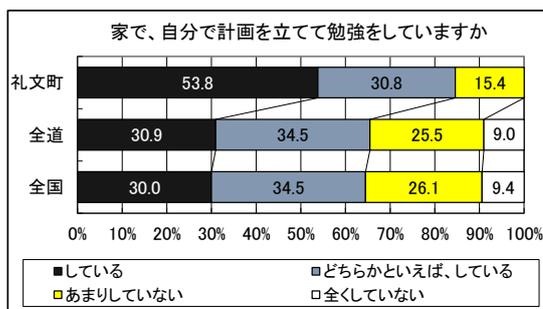
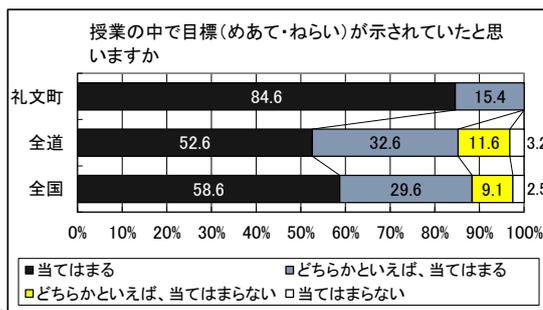
■礼文町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、児童数:13人)

【教科全体の状況】

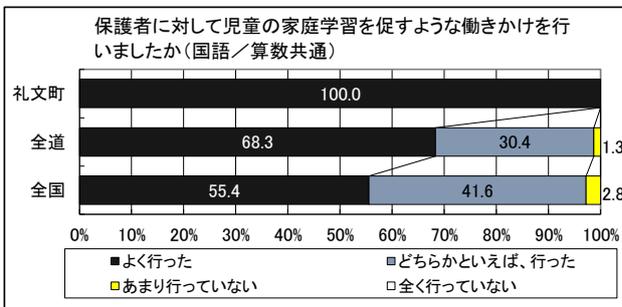
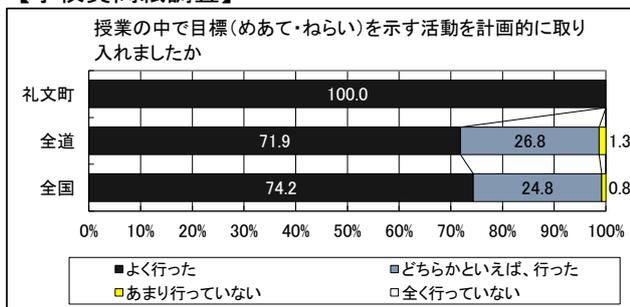
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Bでは、「話すこと・聞くこと」「書くこと」で全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、「数と計算」「数量関係」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業の中に目標を示す活動を計画的に取り入れたことにより、授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと回答した児童の割合が全国を上回ったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていた」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「家で、自分で計画を立てて勉強をしている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 保護者に対して、児童の家庭学習を促す働きかけを行ったことにより、家で、自分で計画を立てて勉強していると回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ すべての学校が、「授業の中で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れた」と回答している。 ○ すべての学校が、「保護者に対して児童の家庭学習を促すような働きかけを行った」と回答している。 	

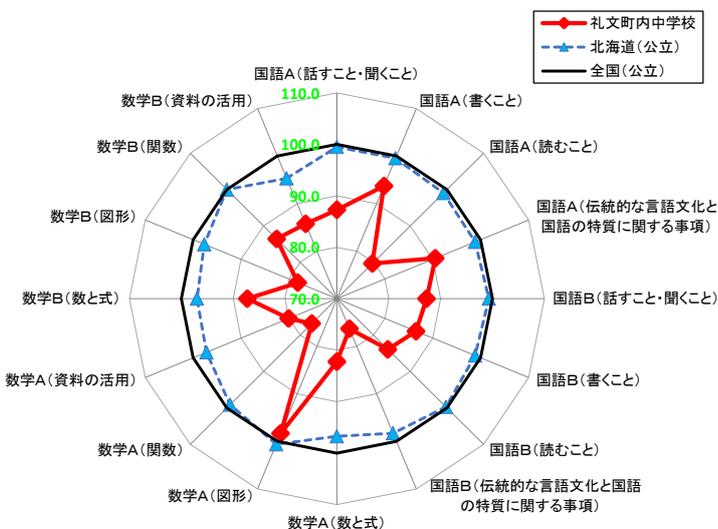
【礼文町の学力向上策】

- ◎ 「礼文学」「礼文検定」の実施
- ◎ 学校ごとの「学校改善プラン」の作成
- ◎ 小・中学校が年1回ずつ授業公開を行う礼文町教育研究会の実施
- ◎ 保・小・中・高連携を取り入れた「礼文型教育連携」を軸にした教職員の指導力向上の取組

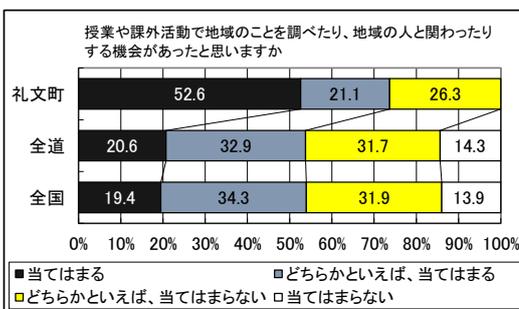
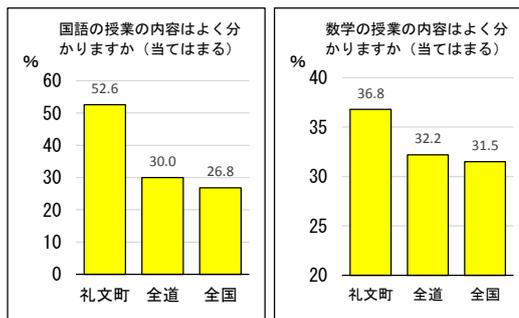
■礼文町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、生徒数:19人)

【教科全体の状況】

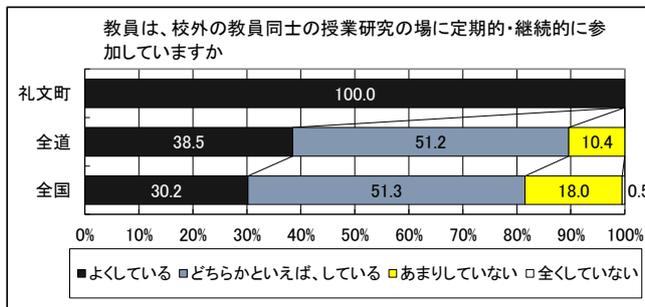
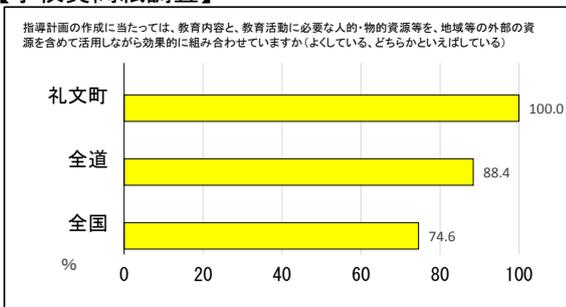
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 数学Aでは、「図形」で全国に最も近くなっている。	○ 教員が、校外の教員同士の授業研究の場に、定期的・継続的に参加したことにより、教員の指導力が向上し、国語・数学の授業の内容はよく分かると回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	○ 「国語及び数学の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があった」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。	○ 教育内容と教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用する指導計画を作成して指導したことにより、授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があったと回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。
学校質問紙	○ すべての学校が、「教員は、校外の教員同士の授業研究の場に、定期的・継続的に参加している」と回答している。 ○ すべての学校が、「指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせている」と回答している。	

【礼文町の学力向上策】

- ◎ 「礼文学」「礼文検定」の実施
- ◎ 学校ごとの「学校改善プラン」の作成
- ◎ 小・中学校が年1回ずつ授業公開を行う礼文町教育研究会の実施
- ◎ 保・小・中・高連携を取り入れた「礼文型教育連携」を軸にした教職員の指導力向上の取組